

～TKt (TaKita time) 総合的な探究の時間最終報告～

本校では総合的な探究の時間をTKtとして、毎週火曜日6限目に行いました。1年間を通して、生徒たちは、テーマに向き合い、研究、話し合い、発表、振り返りを行いました。今回のFRH通信は1年間のTKtを振り返ると共に活動の様子をお伝えします。

◎ 1年生

- ①新聞 (Newspaper in education)
- ②食べ物
- ③沖縄研究

1年生は、年間を通じて大きく3つのテーマに分け、それぞれのテーマでグループ分けを行い、グループ内で研究や話し合いを行いました。③の沖縄研究では教室にタブレットが配置され、探究活動の幅を広げることができました。また、TKt発表の時間では、自分たちが発表することはもちろん、他のグループの発表を聞くことで、様々な研究内容を聞くと共に発表技術を学び合うことができました。

◎ 生徒の感想

- ・「課題解決」⇒「調査」⇒「発表」のプロセスは、学びの本質だと思う。体験できてよかった
- ・探究活動を通して、普段の授業では学ばないようなことも知ることができた。
- ・回を重ねる度に、プレゼン資料 (パワーポイント) のクオリティーが上がっていった。
- ・中学校でやったことがなかった (活動) だったけど、楽しくできた。
- ・発表の機会が増え、緊張せず、話せるようになった。
- ・グループ単位での活動 (探究活動②・③) が楽しかった。
- ・生徒用タブレットが使えるようになって、発表し易くなった。
- ・「沖縄研究」で、「戦争」について関心を持った。現地で自分の目で知りたい。
- ・(探究活動は) これからの大学入試で、大切なことだと思うのでスキルを上げたい。

◎ 活動の様子



◎ 2年生

①多治見研究

②自由研究

2年生は、年間を通じて大きく2つのテーマに分け、研究を行いました。多治見研究では、3～4人のグループを基本とし、地元（学校所在地）について多角的に見ることで多治見について更に知る機会としました。自由研究では、テーマ・グループ人数などすべての枠組みを取り払い、自分たちの興味のあることについてそれぞれが研究しました。評価の高かった研究は1年生にも発表を見てもらいました（FRH 通信 06 号参照）。自由研究の代表者発表は全校生徒向けに来年度5月あたりを予定しています。

◎ 生徒の感想

- ・多治見をもっと知りたいと思った。
- ・多治見研究でも自由研究でも自分が知りたいと思うものの調査や研究ができたので、とても充実していたと思う。
- ・自由研究はのびのびとやれて、有意義だったし、楽しかった。
- ・協力してできて、特に自由研究は充実しました。
- ・発表をするために放課後に集まったり、自主的な探究をする姿勢が身についたりしたと思う。
- ・ベルリッツは参加できてよかったと思う。英語を活用できる貴重な機会になった。
- ・パワーポイントが難しかったけど、最後までやりきることができてよかったです。
- ・1年生の時や2年生の前期のTKtでは、受け身の活動で、達成感があまりなかったですが、2年生の後期のTKtは自分で色々動いて研究したので、すごく達成感がありました。

◎ 活動の様子

